

21.保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

キリトリ線

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番	400-CAM032	シリアルナンバー	
お客様	お名前		
	ご住所	〒	
販売店	TEL		
	販売店名・住所・TEL	担当者名	
保証期間 ご購入日から6ヶ月		ご購入日： 年 月 日	

400-CAM032



最初に
ご確認ください。

- カメラ本体 1台
- USBシガーソケットケーブル..... 1本
- 吸盤式ブラケット 1個
- CD-ROM 1枚
- 取扱説明書(本書) 1部

※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BD/BB/JMDaKy

1.はじめに

このたびはドライブレコーダー(400-CAM032)をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は走行中の風景を動画で撮影できるドライブレコーダーです。HD1080Pの高画質撮影に対応しております。

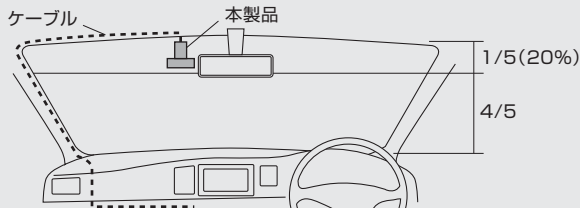
2. 使用上の注意<必ずお読みください>

- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとし、あらかじめご了承ください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品を水中や水のかかる場所、高温・多湿となる場所、ほこりや油煙などの多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。また、濡れた手で触らないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 不安定な場所では使用しないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本書に書かれている内容をよく確認した上で本製品の設置を行なってください。

<自動車内での使用について>

- 夏場は車中温度が70℃を超える場合があります。炎天下で長時間使用しない場合は、カメラ本体を外して保管してください。
- エンジン停止後も、シガーソケットに微弱な電流が流れ続けるタイプの車ではシガーソケット接続で使用できません。
- 自動車運転中に本製品を操作しないでください。必ず安全な場所に停車してから操作してください。
- 運転者の視界及び運転操作を妨害する位置や、エアバッグの動きを妨害する位置には設置しないでください。
- くらつきがある状態や不安定な角度で使用しないでください。
- 本製品はごく稀にカーナビのGPSやテレビ放送、キーレスエントリーに影響を与える場合があります。その場合、カメラの取付け位置をずらすなどしてお試しください。

<設置する位置について>※フロントガラスに設置する際は以下の項目を必ず守ってください。



- フロントガラスの上端から1/5 (20%) 以内の範囲に設置してください。
- 運転手の視界の妨げにならない位置 (ルームミラーの影など) に設置してください。
- 運転操作の妨げにならない位置に設置してください。
- エアバッグ作動時に影響のない場所に設置してください。
- 車検シールなどと重ならない位置に設置してください。
- 運転前に本製品および取付けた機器がしっかりと吸着・固定されているかを毎回必ず確認してください。

3. 仕様

センサー	CMOSカラー	500万画素
画角	128°	
レンズ	広角固定フォーカス、F2.4、f=3.0mm	
フォーカス範囲	1.5m以上	
加速度センサー	3軸加速度センサー	
動画解像度	1920x1080(フルHD)、1280x720(HD)	
フレームレート	30fps	
静止画解像度	2592x1944	
データ形式	動画/H.264(MOV ※1)、静止画/DCF(JPG-Exif 2.2)	
ディスプレイ	2.4インチ TFT LCD	
記録メディア	microSD-SDHCカード(※2)	
音声録音・再生	可能(マイク・スピーカー内蔵)	
インターフェース	ミニUSBポート、ミニHDMI(タイプC)ポート	
内蔵バッテリー	470mAh リチウムポリマーバッテリー	
保管温度・動作温度/湿度	-20℃~80℃/0℃~50℃/20~70%(結露なきこと)	
サイズ・重量	67.8×62×30mm/約85g	

※1:動画をPCで再生するにはQuickTime等の再生ソフトをインストールする必要があります。

※2:容量が4GB~32GBまでのカードに対応しています。

※microSDカードがセットされていないと録音・撮影できません。

※microSDカードは付属しておりません。別途ご用意ください。

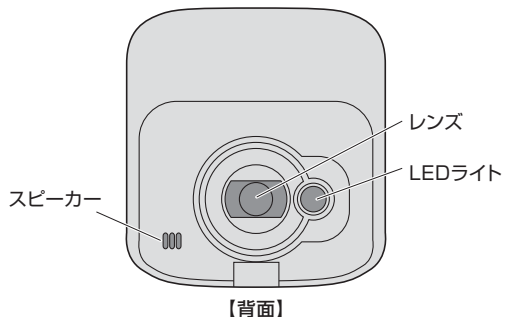
<動画の録画時間の目安>

microSD カード容量	1080p (1920×1080)/30fps	720p (1280×720)/30fps
32GB	約340分	約340分
16GB	約170分	約170分
8GB	約88分	約88分

<静止画の撮影枚数の目安>

microSD カード容量	2592×1944 (5M)
32GB	約33151枚
16GB	約16294枚
8GB	約8063枚

4.各部の名称と働き



4.各部の名称と働き(続き)

<各ボタンについて>

電源ボタン	電源のON-OFF
戻るボタン(※)	戻る
カーソルボタン(※)	カーソル移動
OKボタン(※)	決定
RESETボタン	リセット

※ディスプレイ下の4つのボタンは画面下部に表示されたアイコンの操作に対応します。

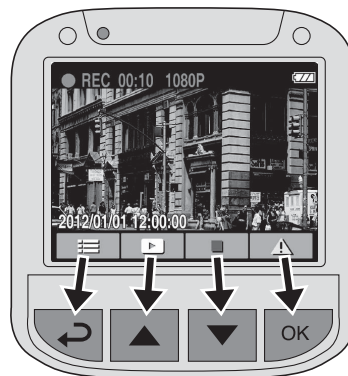
<各ポート、スロットについて>

ミニHDMIポート	映像の外部出力が可能です。
ミニUSBポート	付属のUSBシガーソケットケーブルでシガーソケットから電源を供給します。 USBケーブル(別売り)でパソコンと接続することも可能です。
microSDスロット	microSDカードをセットします。

<LEDについて>

状態表示LED	電源ON時/緑色に点灯(充電中/オレンジ色に点灯) 録画時/赤色に点滅 電源OFF時充電中/赤色に点灯
---------	---

<画面表示とボタンについて>



画面下部のアイコンの操作はそれぞれの下にあるボタンに対応します。

(例)
アイコン「■」(停止)の操作を行うには下の「▼」ボタンを押します

5. 充電方法・microSDカードのセット

<充電方法>

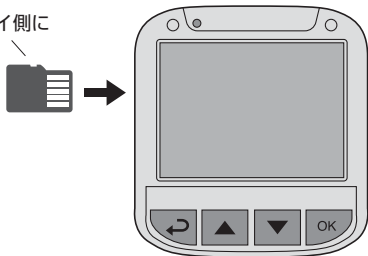
- シガーソケット電源と接続する場合は、内蔵バッテリーは自動的に充電されます。
- ※充電は使用中のみ行われます。エンジンを切っている間は充電されません。
- ※シガーソケット電源を接続せず、内蔵バッテリーのみで使用することも可能です。

- 外部USBポートからの充電も可能です。
- 本体側面のミニUSBポートをUSBケーブル(別売り)で、電源を供給できるUSBポートに接続すると、充電が自動的に開始されます。
- 電源ON時:充電中は画面右上にコンセントのアイコンが表示されます。
- 電源OFF時:充電中は状態表示LEDが赤色に点灯します。
- ※仕様上、電源供給が行われると自動的に電源がONになります。充電のみを行う場合は電源をOFFにしてください。
- ※パソコンに接続する場合は「18. パソコン・外部ディスプレイとの接続」をご参照ください。
- ※シガーソケット電源を接続せず、USBモバイルバッテリー等と接続して使用することも可能です。(ケーブルの配線には十分ご注意ください)

<microSDカードのセット>

- 本体側面のmicroSDスロットにmicroSDカードをセットしてください。

端子面をディスプレイ側に
して差し込みます。

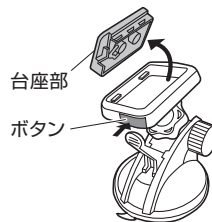


- ※microSDカードはカチッと音がするまで爪などを使って奥まで押し込んでください。
- ※microSDカードがセットされていないと録画・撮影できません。
- ※microSDカードは付属しておりません。別途ご用意ください。
- ※本製品は録画中にデータの保存と消去を繰り返します。一般的にmicroSDカードは書き換え上限回数(千回～数万回)が決まっており、容量の少ないmicroSDカードは保存を消去を繰り返す本製品には適しておりません。16GB以上のmicroSDカードの使用をお勧め致します。

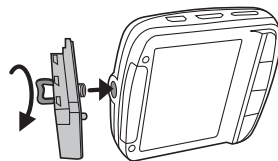
6. 自動車内への設置方法

※取り付け前に「2. 使用上の注意<設置する位置について>」を必ずお読みください。

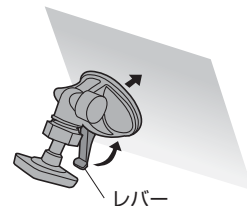
- ①ブラケット側面のボタンを押しながら、台座部を取外します。



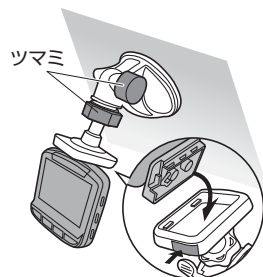
- ②カメラ本体に取外したブラケットの台座部を取付けます。本体のネジ穴に固定してください。上面・底面のどちらにも取付け可能です。



- ③フロントガラスに設置します。
※フロントガラスの汚れをよく拭き取ってから設置してください。
※吸盤をフロントガラスにしっかり押し当ててから、レバーを倒して固定します。



- ④カメラ本体を固定した台座部をブラケットに取付けます。ブラケット側面のボタンを押しながらはめ込んでください。最後にボタンを離し、確実に固定されているかどうかを確認してください。
※ツマミをゆるめると角度調節可能です。

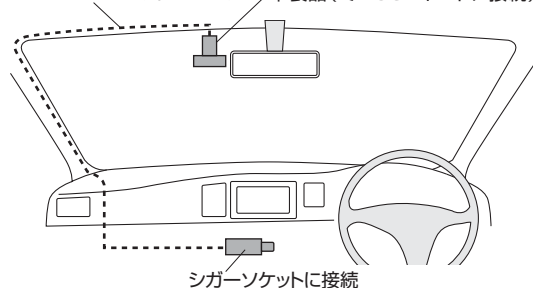


7.シガーソケット電源の接続

※接続前に「2.使用上の注意<設置する位置について>」を必ずお読みください。

- 付属のUSBシガーソケットケーブルで接続します。
- ※自動車のエンジンを切った状態で接続してください。

USBシガーソケットケーブル 本製品(ミニUSBポートに接続)



- 正常に接続された場合、自動車のエンジンを始動させると、自動的に本製品の電源もONになります。
- 本製品の内蔵バッテリーへの充電も開始されます。

8.電源のON-OFF

<電源ON>

- シガーソケット電源を使用している場合、自動車のエンジンを始動させると、自動的に本製品の電源もONになります。
- 内蔵バッテリーを使用している場合、本体側面の電源スイッチを押すと電源がONになります。

<自動録画について>

自動録画機能が有効になっている場合、電源がONになると自動的に録画を開始します。(※「9.初期設定」内の「自動録画の設定」をご参照ください)

<電源OFF>

- シガーソケット電源を使用している場合、自動車のエンジンを停止させると、自動的に録画を停止・保存し、本製品の電源もOFFになります。
- ※遅延シャットダウンを設定している場合、エンジン停止から約10秒後に本製品の電源がOFFになります。
- ※エンジン停止後も電力を供給するタイプの自動車など車種によっては録画を継続する場合があります。この場合はシガーソケットからケーブルを取外し、ボタン操作により電源をOFFにしてください。
- 内蔵バッテリーまたは外部電源などを使用している場合、本体側面の電源スイッチを約2秒間長押しすると電源がOFFになります。

<動体検知をオンに設定している場合>

- ※すぐに電源OFFにはなりませんのでご注意ください。
- 電源OFFの操作を行うと、下図のような表示になります。



- OKボタンを押すと電源がOFFになります。
- 何も操作せずに10秒経過すると電源を切らずに、動体検知モードに移行します。

9. 初期設定

ご使用の前に日付・時刻や自動録画機能等の設定を行ってください。

<自動録画の設定>

電源をONにすると自動的に録画を開始します。

- ①戻るボタン[←]を押してメニュー画面に入ります。
- ②カーソルボタン[▲▼]で“自動録画”を選択し、OKボタンを押します。
- ③カーソルボタン[▲▼]でオン・オフを選択し、OKボタンで決定します。
- ④戻るボタン[←]を押して設定画面を終了します。



<日付・時刻の設定>

- ①戻るボタン[←]を押してメニュー画面に入ります。
- ②カーソルボタン[▲▼]で“日付/時間”を選択し、OKボタンを押します。
- ③カーソルボタン[▲▼]で“年”を設定し、OKボタンで決定します。
- ④同様に月、日、時、分、秒の順に設定します。
- ⑤戻るボタン[←]を押して設定画面を終了します。



10. 録画方法

<シガーソケット電源を使用し、自動録画機能ONの場合>

- 自動車のエンジンを始動させると、自動的に本製品の電源もONになります。
 - 自動車のエンジンを停止させると、自動的に録画を停止・保存し、本製品の電源もOFFになります。
- ※遅延シャットダウンを設定している場合はエンジン停止から約10秒後に本製品の電源がOFFになります。
- ※動体検知をオンに設定している場合、すぐに電源OFFにはなりません。画面表示に従ってOKボタンを押す必要があります。(F8. 電源のON・OFF)をご参照ください)
- ※エンジン停止後も電力を供給するタイプの自動車など車種によっては録画を継続する場合があります。この場合はシガーソケットからケーブルを取外して電源をOFFにしてください。

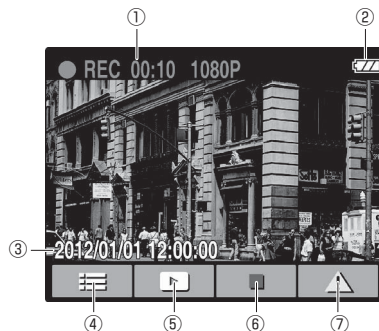
<内蔵バッテリーまたは外部電源などを使用している場合>

- OKボタンで録画を開始します。
- [▼]ボタンで録画を停止します。

<ビデオファイルについて>

- 録画された映像は3分または5分毎に1つのビデオファイルとして保存されます。
- ※microSDカードの容量がいっぱいになると、自動的に古いファイルから削除していきます。

11. 録画中のディスプレイ表示



- ①録画時間表示
- ②バッテリー残量表示
- ③日付・時刻表示
- ④メニュー(戻るボタン[←]を押す)
- ⑤再生([▶]ボタンを押す)
- ⑥停止([▼]ボタンを押す)
- ⑦緊急(OКボタンを押す)
手動で停止するまで1つのファイルに録画を続けます。

12. 緊急録画

- 録画中にOKボタンを押すと、緊急録画モードとなり、microSDカードの容量がいっぱいになるまで1つのファイルとして録画を続けます。
- ※緊急録画モードで撮影されたファイルはロックされ、自動的に削除されることはありません。(手動での削除は可能です)
- [▼]ボタンで停止します。

- ※衝突検出機能を有効にしている場合、録画中に衝突を検出すると自動的に緊急録画モードに切り替わります。
- ※録画中でない動作しません。

13. 動体検知

- 設定画面より動体検知をオンにします。
- 本製品の電源をOFFにする操作をすると、画面に「電源を切るにはもう一度OKボタンを押してください。10秒後自動的に動体検知モードに入ります」と表示されます。
- 何も操作せずに10秒経過すると電源を切らずに動体検知モードに移行します。
- 動体検知モード中、カメラが動体を検知すると自動的に録画を開始します。

- ※車のエンジンを切り、電源供給が停止された状態など、内蔵バッテリーのみでの使用では約45分間が限度です。
- ※長時間、動体検知を行う場合は別途USBモバイルバッテリー等との接続が必要です。

14. 静止画の撮影

●スタンバイ画面で「▼」ボタンを押すと静止画を撮影します。

※録画中の場合は「▼」ボタンを押して録画を停止してから行ってください。



15. LEDライトの使用

照明が十分でない場合等に使用します。

- ①戻るボタン「◀」を押してメニュー画面に入ります。
- ②カーソルボタン「▲▼」で“LED照明”を選択し、OKボタンを押します。
- ③カーソルボタン「▲▼」でオン・オフを選択し、OKボタンで決定します。
- ④戻るボタン「◀」を押して設定画面を終了します。

※再起動すると自動的に「オフ」になります。

※バッテリー残量が少なくなると、LEDライトは自動的に切れます。

※LEDライトを長時間使用すると温度が高くなる場合があります。熱くなったLEDライトに触れないようご注意ください。

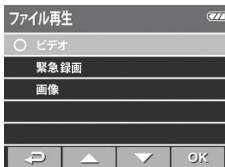


16. ビデオ、静止画の再生

- ①戻るボタン「◀」を押してメニュー画面に入ります。
- ②カーソルボタン「▲▼」で“ファイル再生”を選択し、OKボタンを押します。

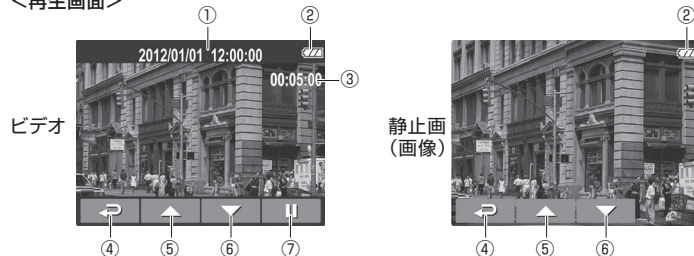
- ③カーソルボタン「▲▼」で再生するファイルの種類（ビデオ・緊急録画・画像）を選択し、OKボタンで決定します。

- ④カーソルボタン「▲▼」で再生するファイルを選択し、OKボタンで再生します。再度OKボタンを押すと一時停止します。



16. ビデオ、静止画の再生(続き)

<再生画面>



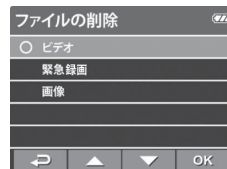
- ①録画時刻表示
- ②バッテリー残量表示
- ③経過時間表示
- ④ファイル選択(戻るボタン「◀」を押す)
- ⑤前のファイルに移動(「▲」ボタンを押す)
- ⑥次のファイルに移動(「▼」ボタンを押す)
- ⑦一時停止(OKボタンを押す)

17. ファイルの削除

※録画中の場合は「▼」ボタンを押して録画を停止してから行ってください。

- ①戻るボタン「◀」を押してメニュー画面に入ります。
- ②カーソルボタン「▲▼」で“ファイルの削除”を選択し、OKボタンを押します。
- ③カーソルボタン「▲▼」で削除するファイルの種類（ビデオ・緊急・画像）を選択し、OKボタンで決定します。
- ④カーソルボタン「▲▼」で削除するファイルを選択し、OKボタンで決定します。
- ⑤カーソルボタン「▲▼」で「1つ削除」または「すべて削除」を選択します。
- ⑥OKボタンで削除します。

※削除したファイルは復元できません。必要なファイルは必ずバックアップを取ってください。



18.各種設定

※録画中の場合は「▼」ボタンを押して録画を停止してから行ってください。

- ①戻るボタン「◀」を押してメニュー画面に入ります。
- ②カーソルボタン「▲▼」で設定する項目を選択し、OKボタンを押します。
- ③カーソルボタン「▲▼」で設定し、OKボタンで決定します。
- ④戻るボタン「◀」を押して設定画面を終了します。

メニュー P 1/4	メニュー P 2/4	メニュー P 3/4	メニュー P 4/4
予備照明	LCD設定	動体検知	テレビ検知
ファイル再生	音声録音	衝突検出	SDカードのフォーマット
日付/時刻	ピープ音	遅延シャットダウン	デフォルト
時間表示	自動録画	言語	
解像度	録音間隔	削除ファイルを選択	

メニュー	設定内容
LED照明	LEDライト(オン/オフ)
ファイル再生	再生するファイルの種類を選択(ビデオ・緊急録画・画像)
日付/時刻	日付・時刻の設定
時間表示	時間表示(オン/オフ)
解像度	ビデオの解像度設定 (1080P:1920×1080、720P:1280×720)
LCD設定	ビデオ録画が開始された後のディスプレイの表示時間 (オン:30秒後にオフ、30分後にオフ)
音声録音	音声の録音(オン/オフ)
ピープ音	ピープ音(オン/オフ)
自動録画	電源ON時に自動的に録画開始(オン/オフ)
録音間隔	ビデオファイルの録画間隔(3分・5分)
動体検知	動体を検知すると自動的に録画開始(オン/オフ)
衝突検知	録画中に衝突を検知すると自動的に緊急録画モードに移行 (高感度・標準感度・低感度・オフ)
遅延シャットダウン	電源供給が切れてから電源がOFFになるまでの時間設定 (10秒・オフ)
言語	言語設定
削除ファイルを選択	削除するファイルの種類を選択(ビデオ・緊急録画・画像)
テレビ規格	映像規格設定(NTSC・PAL) ※日本国内ではNTSCに設定してください。
SDカードのフォーマット	microSDカードのフォーマット(はい/いいえ)
デフォルト	工場出荷時の初期設定にリセット(はい/いいえ)

19.パソコン・外部ディスプレイとの接続

<パソコンとの接続>

- 本体側面のミニUSBポートをUSBケーブル(別売り)でパソコンと接続すると、カードリーダーとして、microSDカードが自動的に認識されます。
- ※接続中、内蔵バッテリーは充電されます。
- ※パソコンと接続したままレコーダーとして使用することはできません。

<外部ディスプレイとの接続>

- 本製品の画面を外部ディスプレイに表示させることができます。
- 本製品のミニHDMIポートと外部ディスプレイをHDMIケーブル(別売り)で接続してください。

20.付属ソフトについて(※ソフトウェアはサポート対象外です)

付属のCD-ROMには編集ソフトArcSoft「Total Media Extreme」が収録されています。(※Windows用です)

- ・スライドショーの作成
 - ・YouTubeへのアップロード
 - ・静止画の編集
- などの機能があります。
ソフトを使用する場合はパソコンにインストールしてください。

<インストール方法>

※付属のソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

- ①Windowsを完全に起動させ、付属のCD-ROMをセットしてください。
 - ②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。
「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」という表示が出る場合は、「はい(Y)」を選択してください。
- ※自動的に起動しない場合はCD-ROMドライブ内の「Install_CD.exe」を実行してください。
- ③画面の指示に従ってインストールしてください。

